



木曾岬小学校だより



2023年12月7日

— 特集 読書活動の推進 —

図書まつり

10月30日(月)～11月11日(土)の期間に行いました。この期間中には、全校で朝の10分間、読書に取り組みます。(昨年度より実施)



朝10分ではありますが、自分で読む本を選び、集中して読む姿が見られます。

授業前に読書で気持ちを整えることができるようになってきています。

学習に向かう姿勢としても大切なことだと考えています。この図書まつりの取組を通じて、週2回の朝読の時間の振り返りを行っています。秋の夜長を生かして、たくさんの本に触れる習慣づくりにつながるようにしたいと思います。そして、読んだ本の中から、「心に残った私の一冊」を選び、発表・交流しています。



心に残った私の一冊

＝ 冊 号＝

本の題名	
作者	
本のしおり	

としまつり ビンゴカード

5	6	7	8	9

スタンプラリー (ビンゴカード)

- 本を借りると、ビンゴカードにスタンプを1つ押します!
- スタンプがたて・よこ・ななめのビンゴになれば、「2冊かりられます券」または「しおり」がプレゼントされます!

今回のビンゴカードは分類別に作成されていたので、今までに、手に取ったことない本に出合うきっかけにもなったようです。1年生では“難しいな”“どの本にしようか”と言いながら、2類の棚の本(歴史や地理)にチャレンジする姿がみられたそうです。



図書委員さんのおすすめ本の紹介

図書委員さんのおすすめの本を選び、その理由などアピール文をカードにまとめ、それを図書室に掲示して、図書室を訪れる皆さんに紹介する企画です。

ブックトーク

学年ごとに図書室で、教育委員会から派遣されている司書さんからおすすめの本を紹介するブックトークをしていただきました。

この機会を通じて、少しずつ読書への意欲や関心が高まりつつあることをうれしく思っています。



6B 北村駿樹 さん
「54字の物語」

氏田 雄介

54字だけで物語がまとまっているし、ちゃんと面白い。今のことだけじゃなく、未来やありえないことまで書かれていることもあるから面白い。

「読書登山ブックリスト」図書紹介

9日(木)、先生方が、教室(自分の担任していない学年・学級の教室)へ出向き、読書登山ブックリストの中からおすすめする本を使った読み聞かせまたはブックトークを行いました。

(今回紹介された図書リストは図書室に掲示してあります。裏面にて紹介)





「読書登山リスト」の中から先生方が選んだ図書

それぞれの視点で、学年・学級の子どもたちに向けたメッセージを込めて本を選択しています。

本を通じて、子どもたちの成長を促す支援になれば…と思います。



第2回「おはなし会」

11月21日(火)、読み聞かせをしていただくボランティア団体の方(地域の方々)にお越しいただき、各学年に応じた作品を選らんで、読み聞かせをしていただきました。2学期は、全学年での実施をお願いしました。

読み聞かせの時間には、担任も子どもたちと一緒に聴く側になり、子どもたちと本の世界を共有して感想の交流を深められるようにしていただきました。



英語で読み聞かせ JTEの方に、英語による読み聞かせをしていただきました。図書室にある絵本の英語版を町立図書館よりお借りして行いました。



図書整理のお手伝い(児童ボランティア)

11月16日(木)の昼休みに、書架の本整理を進んで行う6年生の姿がありました。その姿に、近くに居た1年生の子も興味津々。本の話をしているようですが、その話を終えると、一緒に書架の整理を始めました。



読書クラブ 本の好きな仲間が集まり、自分の好きな本を選んで、時間いっぱい、読書に没頭し、とても静寂な時間でした。



PTA親子読書の取組 中間報告!

2023年度 PTA親子読書 中間目標値 5000冊でした。中間集計をさせていただいた結果は次のとおりでしたので、ご報告いたします。7296冊でした。年間の目標値は10000冊です。後半もよろしくお願いいたします。

こうした取組を進めることで、本に親しむ子どもたちが一人でも増えていけば…と期待をしています。

本に親しむことから、文字に慣れ親しみ、自ら進んで行動できる人に育ってほしいと願います。

学びに向かう姿勢を育むうえで、読書に親しむ姿はとても重要だと考えています。



裏面：きそリズム 第2回の取組結果より



木曾岬小学校だより



2023年12月7日

【きそリズム 第2回の取組結果より・・・】

第2回の「きそリズム」の取組（10月4日～10日）にご協力いただき、ありがとうございました。運動会后、インフルエンザによる学年・学級閉鎖があり、実施日程を変更した学年・学級があるなど取り組むことが難しい状況の中での結果となりました。

全体での取組結果は以下のようにになりました。全校平均達成率の考え方は1項目につき、全部できた場合を「7点」（100%）とし、達成率を平均化した数値を達成率とします。（小数第2位を四捨五入）

※	全校平均達成率（項目）	2023年10月（%）	2023年5月（%）
1	午前6時30分までに起きる。	66.9	75.1
2	朝ご飯を食べる	94.7	98.6
3	TV・ゲームの時間（1時間以内）	56.1	59.0
4	家庭学習をする	65.7	74.1
5	家で読書をする（10分以上）	60.9	63.4
6	お手伝いをする	71.9	78.1
7	歯みがき・午後〇時までに寝る	72.3	72.3

◇4：低学年（20分）・中学年（40分）・高学年（60分）

◇7：低学年（9時）・中学年（9時30分）・高学年（10時）

児童の感想より・・・

- ・休みだからといってゆっくり寝すぎました。
- ・体調を崩していたので、点数がとても低くなった。
- ・インフルエンザになったから2日間できななかったけど、読書・勉強は頑張りました。
- ・去年より点数はさがったから、読書を心がけていきたい。
- ・テレビ・ゲームの時間を次からはタイマーなどを使おうと思います。
- ・朝、テレビを見る時間を準備の時間にしたいと思います。
- ・読書はできななかったけど、ゲームの時間は守れた。
- ・頑張ったけど、前と同じ点数だったので、次は頑張りたいと思います。
- ・残念ながら、1点下がってしまいましたが、次は頑張りたいと思います。
- ・勉強も頑張れたし、ゲーム時間も守ることができました。
- ・やっぱり生活バランスは大事だと思いました。
- ・家族に褒められると嬉しいです。

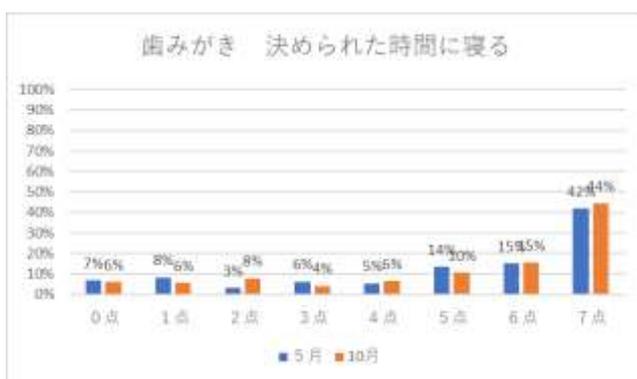
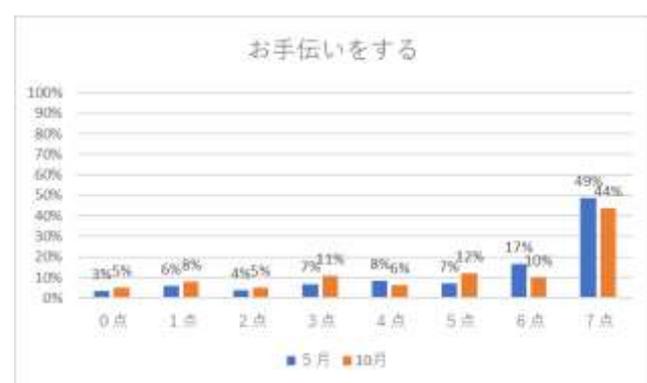
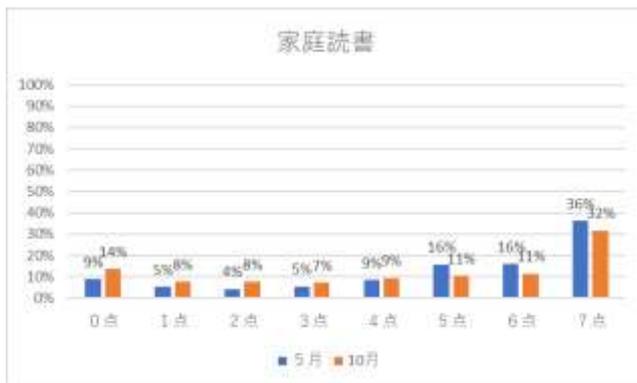
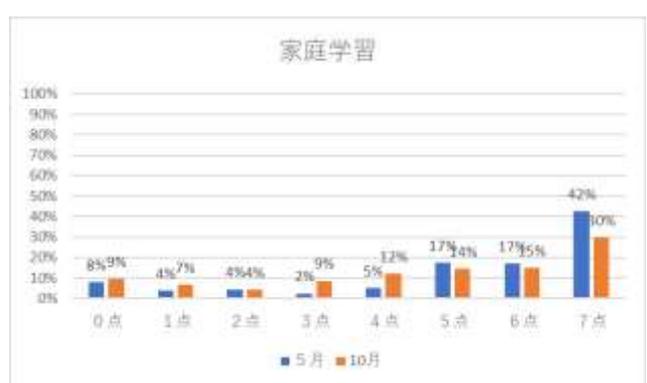
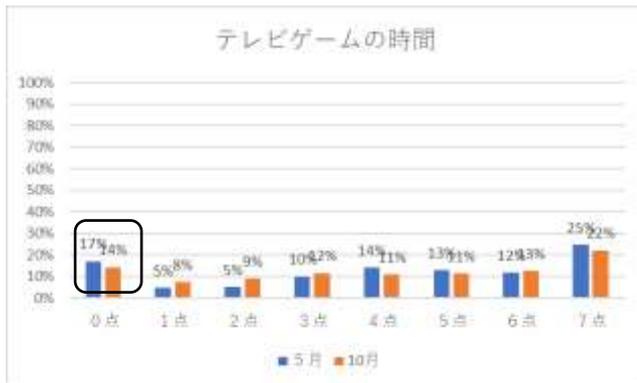
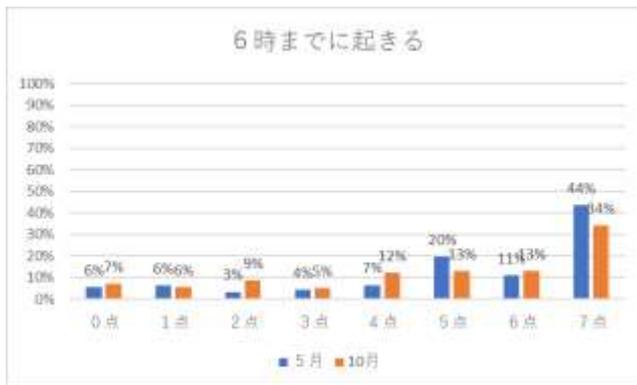
残念ながら、すべての項目において、全校平均達成率が5月より低いという結果となりました。

児童の感想にありますように、第2回のきそリズムを行う前、本校では、インフルエンザによる学年閉鎖が続きましたので、生活リズムが整えられなかったということが影響している点も考えられます。

感想の中には、今回の結果を踏まえて、生活バランス、リズムを整えることの大切さに触れている内容がありました。この取組の結果、生活リズム、学習や読書の習慣を立て直そうという気持ちになることがねらいです。

このような中で、テレビゲームの時間において、0点（一度も達成できなかった）という割合が減少傾向にあり、意識は拡がりつつあるのでは…と感じます。今後も自己調整力を一層高めていきたいと思います。

これから冬休みに入ります。お子さんとともに、第1回・第2回の結果を振り返り、冬休みや第3学期の生活につなげていただくことで、楽しく充実した生活を送っていただけないかと思ひます。



きそリズムの目的
 「学力向上」「夢や目標の実現」に向けた取組の一環として、生活習慣や読書習慣の向上を図るものです。

きそリズムの取組を通じて・・・
 自分の将来の夢や目標を立て、少しでもその夢や目標に近づくため、また、生活をより豊かにするために、生活リズムや学習習慣・読書習慣を身に付けていくことは大切であると考えている子は増えてきているのではないかと感じています。
 達成率が上がっていくように、子どもたちとともに、今後もこの取組を定期的な振り返りの機会としていきたいと思ひます。